

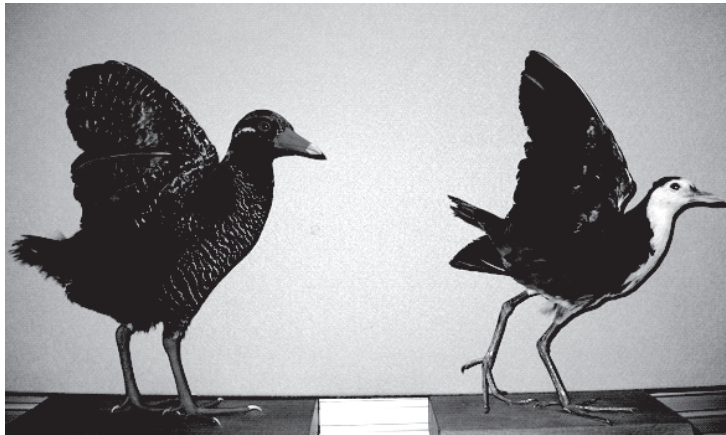


ヤンバルクイナ - 島が生んだ飛べない鳥とその運命 -

世界で沖縄島北部(ヤンバル)の森林にしかいないヤンバルクイナ。ヤンバルクイナの特徴を知り、なぜかれらが絶滅の危機にあるのか考えてみよう。

文中の()内に適当な語を選び、記号で答えよう。

1. 飛べない鳥であるヤンバルクイナの翼は、飛ぶことのできるシロハラクイナにくらべると()。



よ〜く観察
するとわかるゾ



2. 鳥類は飛ぶために胸の筋肉が発達しています。ヤンバルクイナの胸の筋肉は、シロハラクイナのそれとくらべると小さくなっています。そのため、胸の筋肉を支える()(展示の赤い矢印に注目)がシロハラクイナのものよりも小さくなっています。
3. 世界的に見ると、飛べないクイナは天敵の少ない()にすんでおり、()種が知られています。しかし、それらのうち()種がすでに絶滅してしまいました。その原因となったのは、人間がマングース、クマネズミ、ヤギなどを持ちこんだことです。
4. ()年に新種として発表されたヤンバルクイナは、1986年の時点では沖縄島北部の比較的広い範囲に生息していました。しかし、年々その分布域は狭くなってきており、2005年の調査では、かなり北のほうでしか生息が確認されませんでした。その原因は、ハブを駆除しようとして持ちこまれたマングースや捨てられた()・イヌによって捕食されたためです。ほかの場所にいる生物を捨てることは、かならずといってよいほど、在来の自然に対して悪影響をおよぼすのです。

- 語群 ①小さい ②大きい ③12 ④19 ⑤22 ⑥29
⑦小さい島 ⑧大きい島 ⑨1981 ⑩1986 ⑪2005
⑫ウサギ ⑬ネコ ⑭胸骨 ⑮竜骨突起